

日本測量者連盟会員の皆様

日頃より、日本測量者連盟の活動に、ご理解、ご支援いただきましてありがとうございます。
FIG よりメッセージが届きましたので会員の皆様に展開いたします。

日本測量者連盟

FIG ニュースレター2024年4月号 FIG からのお知らせ - より賢くなるために

ご注意: 原文 (英文) をご覧になりたい方は、[ブラウザでニュースレターにアクセス](#)して
ください。

国際測量者連盟 FIG

皆様、

「より賢くなる」ことを追求することは、個人的な充実感を高めると同時に、世界に有意義な貢献をすることにもつながります。このニュースレターには、「より賢くなる」方法についての例が掲載されています。

あと3週間...もっと賢くなろう。ガーナでの作業週間では、喫緊の課題、特に気候変動対策と持続可能な開発目標 (SDGs) に関して、測量者の視点から理解を深めるための豊富な技術プログラムが用意されています。総会では、ガーナの現地でのみアクセス可能な、重要事項に関する魅力的なトピックや 議論をお約束します。

このニュースレターには、調査やアンケートがいくつか掲載されていますので、ご自分に関連するものに記入し、ご自分の視点を共有し、共同学習に貢献されることをお勧めします。

このニュースレターでさらに多くのことを学び、近いうちにガーナのアクラでお会いできることを願っています。

一緒に知恵の追求を続けましょう。

FIG 告知

FIG2024 年総会一議事が公開されました

FIG 総会は 2024 年 5 月 19 日と 23 日にガーナのアクラで開催されます。2024 年 FIG 総会の議題が発表されました。主要項目のひとつは、2 名の新副会長を選出することで、5 名の優秀な候補者が推薦されました。さらに、理事会は、新会員の入会、名誉会員の任命、さまざまな論点など、いくつかの審議事項を提案しました。ガーナ・アクラでの今年の議題をご覧ください。まだ正式な代表者に関する情報を提出していない会員協会には、速やかに提出していただくようお願いいたします。 [続きを読む](#)

2024 年 11 月 14~16 日、ネパールで FIG 地域会議 2024 が開催されます。

「気候変動に対応した土地統治と災害に対する強靱性：土地の権利の保護」がこの特別
地域会議の全体テーマです。特別セッションがあなたをお待ちしています。[コンセプト](#)

[ノート／論文募集を読む](#)

FIG 作業週間 2024 – 特別な体験

会議：2024年5月20日～22日

FIG 総会：2024年5月19日および23日

プレイベントとポストイベント：2024年5月18～19日および23日

会場：ラ・パーム・ホテル&コンファレンス・センター

アクラ・ガーナで開催される FIG 作業週間 2024 が目前に迫ってきました。

FIG 作業週間 2024 は、ガーナ認定測量者協会 (LiSAG) およびガーナ測量者学会 (GhIS) の協力のもと開催されます。美しい国ガーナを発見し、世界中から集まった仲間とアクラで一生に一度の経験をしましょう。

作業週間はラ・パーム・ロイヤル・ビーチ・ホテルで開催されます。大西洋を一望できるこのホテルの敷地内には、会議施設、宿泊施設、アフリカの好天を利用した会議でも使用される広い緑地があります。

私たちは、参加者、スポンサー、出展者、パートナー、発表者、同伴者、その他の敬愛するゲストの皆様を、この1週間にわたるイノベーションとコラボレーションの祭典にお迎えできることを楽しみにしています。私たちは、測量と空間情報の専門職業人の世

世界的なコミュニティとして団結し、国境や専門領域を超えたつながりを築き、科学と政策立案者、利害関係者の橋渡しをすることで、実社会の変化を促します。

プログラムをちょっと覗いてみましょう

最新情報を得るためのテクニカルセッション、ディスカッションセッション、政策立案セッション、フォーラムなど、プログラムは盛りだくさん： 全ての内容は全体テーマ「あなたの世界、私たちの世界： すべての人のための強靱な環境と持続可能な資源管理」のもとにあります。

アジェンダの中心には、持続可能な開発目標（SDGs）と連動して気候問題に取り組むという決意があります。各セッションは、取り上げられる SDGs の具体的な目標に光を当てるよう注意深くデザインされており、焦点の絞られたインパクトのある議論を保証します。

[テクニカル・プログラムの最新版](#) をご覧ください。

作業週間は、威厳ある講演者による華やかな開会式で幕を開けます。会議の各日は全体会議で幕を開けます。FIG のアジェンダは、持続可能な方法でサービスを提供し、世界的な開発アジェンダに対処する持続可能な専門職の必要性と、気候アジェンダに対処するために今すぐ行動する必要性によって裏打ちされています。会議のタイトルは、世界的な持続可能性のアジェンダを物語っており、とりわけ、気候変動とその影響と闘うために緊急に行動を起こすという SDG13 を念頭に置いています。

全体会議 1

第 1 部 人と場所：万人のための土地統治を連携させるアフリカの視点

ヘンリー・クワベナ・ココフ 環境保護庁（EPA）長官

アーネスト・アチャンポン 地球観測に関する政府間会合（GEO）能力開発コーディネーター

司会：ダイアン・ドゥマシー FIG 会長

第 2 部 アフリカの伝統的指導者：統治における連携への課題と技術の肯定的影響

ナナ・コビナ・ンケツィア 5 世パラマウントチーフ ガーナ西部地域セコンディ・タコライ首都圏議会エシカド伝統地域パラマウントチーフ

アダダポ・アデレミ・アレイエモア陛下 ナイジェリア、イド・オスンの王

チャムカ 6 世酋長殿下 ザンビア、モーガンクムウエンダ州

議長：スティグ・エネマルク FIG 名誉会長

全体会議 2

土地所有、資源、鉱物：地球のための持続可能で強靱な資源管理の構築

ジョセフ・ボアヘン・エイドー ガーナ・ココア委員会最高責任者

ダニエル・ミレク-ギマ 鉱山工科大学教授

ニック・ブラウン UN-GGIM グローバル測地測地研究拠点事務局長

ロシュニ・シャルマ、デイビッド・エレグベデ FIG ヤングサーベイヤーズ、ボランティア
コミュニティサーベイヤープログラム (VCSP)

議長：パウラ・ディクストラ SDGs に関する FIG タスクフォース議長 (オランダ)

全体会議 3

あなた方の世界-私たちの世界：包摂的な都市地理空間インフラ

オマール・シラ 国連 Habitat アフリカ代表

ブリン・フォスバーク FIG 財団会長兼トリンブル副社長

アダマ・サー セネガル市長 (最近の FIG ヤングサーベイヤー)

ロバート・ケイデン教授 BIM/デジタル・ツイン・スペシャリスト

司会：ミカエル・リリエ FIG 副会長

ご自身のプログラムを企画してみませんか：

- [すべてのプレイベントとポストイベントをチェック](#)
- [テクニカルツアー](#)
- [ソーシャルツアー](#)
- [ソーシャルイベント](#)

ご旅行の計画を立てましょう

- [ご登録ください](#) (訳注：事前登録は終了し、現時点では現地登録のみです)

- [ホテルの予約](#) - アクラへの到着をスムーズにするため、当大会を通して宿泊施設を予約されることをお勧めします。
- [フライトの予約](#) - プレイベント、ポストイベントやソーシャルツアーを確認し、旅行日程を計画しましょう。
- [ビザの申請](#) - ビザが必要かどうか確認してください。

FIG 作業週間の進捗状況はこちら： www.fig.net/fig2024/

FIG からのお知らせ

FIG 気候コンパスタスクフォースセミナー - 録画公開中

2024年2月に開催されたこの3つのセミナーでは、測量と気候に関する機会やギャップを示す、地域に関連したケーススタディが紹介されました。測量者のための対話型、参加型の会話をお楽しみください。 [続きを読む](#)

土地の権利、気候、ジェンダーに関する専門家グループ会議

「女性主導の再交渉による新しい社会契約を通じて、土地の権利と気候正義を変革する」、共同議長ロシュニ・シャルマとクラリッサ・オーガスティナスが出席、FIG 気候コンパス・タスクフォース。 [続きを読む](#)

3D シーンとスマートシティ建設セミナー

ウィニー・シウ FIG 副会長は、中国・青島で開催された「科学技術協力と発展のための3D シーンとスマートシティ建設セミナー」に出席しました。 [続きを読む](#)

香港での CICES ディナー

ウィニー・シウ FIG 副会長は、土木工学測量者協会（Chartered Institution of Civil Engineering Surveyors）の年次晩餐会に招待されました。 [続きを読む](#)

FIG 特別イベント

クロアチアでの COBGI2024 イベント

FIG 第3分科会は、「BIM と GIS の統合における挑戦と機会 - COBGI2024」にご招待します。論文募集締め切り 3月25日（訳注：終了しています）。 [続きを読む](#)

ネパール・カトマンズでの FIG 地域会議 2024

2024年11月14～16日、ネパールのカトマンズで FIG 地域会議が開催される予定です。

メインテーマ「気候変動に対応した土地統治と災害に対する強靭性：土地の権利の保護」

のもと、以下のトピックが会議に含まれる予定です：

地域の土地をめぐる課題の解明

1. 気候変動に対応した土地統治
2. コミュニティと専門職業人、組織のための自然災害に対する強靭性
3. 土地の権利を守るための協力とパートナーシップ
4. コミュニティと専門職業人、組織のための能力開発

ウェブサイトをご覧ください：www.fig.net/nepal2024

今月の記事

2024年4月の今月の記事は、FIG 作業週間 2023 の全体会議から録画した2本のビデオです。ジュリアナ・P・ブラックウェル (NOAA) とシモーヌ・M・ロイド (GISP) が、気候・気象・海洋・沿岸の変化を理解し予測するというミッションについて解説しています。[続きを読む、ビデオを見る](#)

アンケート調査

GEO-AI トレーニングに関する調査

[UN-GGIM](#) (United Nations - Global Geospatial Information Management) の [地理空間協会](#) ネットワーク (Geospatial Societies network) では、地理空間データ管理や GEO-AI に関するトレーニングやウェビナーを提供している世界中のセンターに関する情報を収集しています。この情報は、地理情報管理のためのこれらの新技術のスキルアップを望むすべての国家機関 (特にグローバル・サウス)、学生、専門職業人にとって非常に有益です。

[アンケートにご協力ください](#) (5分以内) :

UN-GGIM 地理空間協会は、2024年にセンターのリストとトレーニング提供の分析をオンラインで公開し、広く普及させ、アンケートにご協力いただいた方々にその結果をお送りします。

デジタル技術とデジタル対応プロセスに対する認識に関する定性的・定量的洞察に関する調査

第7分科会（地籍・土地管理）および第8分科会（空間計画・開発）の合同FIGワーキンググループ7.6/8.4（土地行政および土地利用計画・土地管理のデジタルトランスフォーメーションと統合）は、アンケート調査への参加を呼びかけます。本調査は、デジタル技術やデジタル化されたプロセスに対する皆様の認識について、定性的・定量的な知見を収集することを目的としています。本調査は、当ワーキンググループの活動に有益な情報を提供するものであり、わずか20分で完了します。調査期間は2024年5月26日までで、結果は今後開催されるFIGのイベントで発表されるほか、関連するニュースレターを通じて発信される予定です。

調査へのアクセスは以下のリンクからどうぞ：

<https://application.qsortware.net/user/devries2000/>

不動産市場の透明性に関する調査

FIG第9分科会とそのパートナーは、アンケートへの協力を呼びかけています。アンケートにご回答いただけない場合は、お手数ですが他の方に転送していただくようお願いいたします。

[アンケートにご協力をお願いします。](#)

その他のニュースレターは：<https://www.fig.net/news/index.asp>

求人情報

西インド諸島大学では2名の講師を募集しています：

- ジオマティクス・エンジニアリング講師 - REF# 173/5/5 | W7
- 土地管理学講師 - REF# 173/5/9 | W7

応募締切：2024年5月26日

[ポジションについて詳しく読む](#)

今後のイベント

2024年5月8-9日、ケニア、モンバサ

ISK Pre-AGM 会議「ESG 準拠測量のための AI 活用」、主催：ケニア測量協会 ISK。

ウェブサイト：www.isk.or.ke

2024年5月12-18日、ブルガリア、ソフィア

IGSM - 国際測地学学生会議. FIG 財団後援。

ウェブサイト：www.igsm2024sofia.com

2024年5月19-24日、ガーナ、アクラ

FIG 作業週間 2024

ウェブサイト：www.fig.net/fig2024/

2024 年 6 月 4 日、マレーシア、クアラルンプール

国際イノベーション発明シンポジウム (IntIIS)、主催：UCSI 大学建築・建設環境学部、

後援：FIG。ポスター・コンペティションを含む。ポスター提出期限 2024 年 5 月 10

日

[詳細情報](#)

2024 年 6 月 18-21 日、クロアチア、ヴァラジュディン

BIM-GIS 統合における課題と機会 - COBGI24 - ワークショップ。FIG 第 3 分科会とエ

ラスムス+プログラム BIRGIT の下、North 大学とクロアチア測地学会主催。

論文募集（締め切り 2024 年 4 月 15 日）

ウェブサイト：<https://figcom3-ws-croatia2024.hgd1952.hr/>

2024 年 6 月 25-26 日、中国、北京

2024 年地理空間情報ソフトウェア技術会議

2024 年 9 月 12-14 日、クロアチア、ザグレブ

工学測地学シンポジウム - クロアチア測地学会主催、FIG 第 6 分科会と共催

2024 年 9 月 24-26 日 マレーシア、クチン

FIG 第 7 分科会年次会議

FIG 第 5 分科会年次会議

第 12 回 FIG 土地管理ドメインモデルと 3D 土地管理に関する国際ワークショップは、マレーシア地理情報ウィーク、FIG 第 5 分科会-測位と計測-年次会議、FIG 第 7 分科会-地籍と土地管理-年次会議、国連ハビタット社会的土地管理モデル (STDM) の一環として開催されます。

500-1000 語の講演要旨の提出締切は 2024 年 6 月 1 日（採択された場合は 2024 年 8 月 15 日までに論文全文）。

ウェブサイト：<https://gdmc.nl/3DCadastres/workshop2024/>

ジオインフォメーション・ウィーク・マレーシア：

<https://www.geoinfo.utm.my/geoweek/>

2024 年 11 月 14～16 日 ネパール、カトマンズ

FIG 地域会議 2024

ウェブサイト：www.fig.net/nepal2024/

2025年4月6日～10日、オーストラリア・ブリスベン

FIG 作業週間 2025

ウェブサイト：www.fig.net/fig2025

2025年4月7～9日、ドイツ、カールスルーエ

第6回変動モニタリングに関する合同国際シンポジウム（JISDM）。FIG、IAG、ISPRS
主催。

ウェブサイト：<https://jisdm2025.gik.kit.edu/>

[イベントページ](#) をチェック

日程をお忘れなく

FIG 作業週間 2025、オーストラリア、ブリスベン：2025年4月6日～10日 -

www.fig.net/fig2025

FIG 大会 2026、南アフリカ、ケープタウン：2026年5月24日～29日 -

www.fig.net/fig2026

FIG 作業週間 2027、ノルウェー、スタヴァンゲル： 2027 年 5 月 23 日～27 日

FIG 作業週間 2028、フランス、パリ - FIG 150 周年を祝う

以上、よろしく申し上げます。

国際測量者連盟 局長

ルイーズ・フリス＝ハンセン